

インタフェース仕様書解説書

第1.0（抜粋版）

支給決定情報・請求情報インタフェース編

富士通株式会社

平成18年 3月24日

この資料は、関係者の準備の資するため、現段階で考えられる事項を整理したものであり、今後変更があり得るものである。

[目 次]

1 項目設定時の留意事項	1 頁
2 インターフェースの種類と使用目的	2 頁
3 利用者・支給決定情報インターフェース	3 頁
(1) 利用者・支給決定情報ファイル構成図	3 頁
(2) 利用者・支給決定情報のファイルイメージ	4 頁
(3) 利用者・支給決定情報ファイルレイアウト (基本レコード)	5 頁
(4) 利用者・支給決定情報ファイルレイアウト (明細レコード)	6 頁
4 請求情報インターフェース	7 頁
(1) 請求情報ファイル構成図	7 頁
(2) 請求情報ファイルレイアウト (基本レコード)	8 頁
(3) 請求情報ファイルレイアウト (明細レコード)	11 頁
(4) 請求情報データ作成方法	12 頁
(5) 請求情報データ例	13 頁
(6) 入力識別番号一覧	14 頁

改版履歴

版	日付	改版内容
1	2006/3/24	<p>P.3 注1：交換情報識別番号を追記</p> <p>P.4 基本レコード19列目以降に上限額情報に関する項目を追加 明細レコード22列目、23列目にサービス別市（町村）単フラグと上限額を追記</p> <p>P.5 基本レコード18列目以降に上限額情報に関する項目を追記 入力パターンに自立支援給付等を追記</p> <p>P.6 明細レコード11列目から21列目は自立支援給付等では未設定に変更 明細レコード22列目、23列目にサービス別市（町村）単フラグと上限額を追記 入力パターンに自立支援給付等を追記</p> <p>P.7 注1：交換情報識別番号を追記</p> <p>P.8～P11 各項目（一部）の上段に自立支援給付等に関する説明を追記 入力パターンに自立支援給付等を追記</p> <p>P.13 請求情報データ例を自立支援給付等の場合に変更</p> <p>P.14 入力識別番号一覧に自立支援給付等の内容を追記</p>

1 項目設定時の留意事項

以下に入力情報の項目設定時に特に注意が必要な項目について記載する。

(1) ファイル形式について

- ・ファイル形式はCSV形式の可変長とし、文字コードはShift_JISとする。
- ・ファイルは基本的に伝送としているため、FD等の媒体による提出は原則認めない。
- ・データ項目は文字列、数値にかかわらず、全て「」（ダブルクォーテーション）で前後を挟むこと。
ただし、データ項目がブランクの場合は、「」で挟まない。
- ・CSVファイルの区切り文字は「,」（半角カンマ）とする。

(2) 数字項目について

- ・年月日項目は西暦4桁年+月2桁+日2桁の計8桁とする。
【設定例】
2002年6月1日を設定する場合は、"20020601"のようにすること。
6月や1日など年月が1文字の場合は、文字の前に0（ZERO）を入れること。
- ・年月項目は西暦4桁年+月2桁の計6桁とする。
【設定例】
2002年6月を設定する場合は、"200206"のようにすること。（月の前に0（ZERO）を入れること。）
- ・数量を表す項目でマイナスが発生しうるものは、後述ファイルレイアウトの属性欄に" S付数字"等表記。
【設定例】
-5000を設定する場合は、"-5000"のようにすること。
0（ZERO）を設定する場合は、"0"とすること。
- ・数量を表す項目で小数部が発生しうるものは、後述ファイルレイアウトのバイト数欄に"5(3.1)"等と表記する。
【設定例】
24.5を設定する場合は、"24.5"のようにすること。
30を設定する場合は、"30.0"のようにすること。
0（ZERO）を設定する場合は、"0.0"のようにすること。
- ・データ未入力の場合は、年月（日）項目は未設定、数量項目はZEROとみなす。
- ・年月（日）項目にZEROが設定された場合は、未設定とみなす。

(3) 英数字項目について

- ・項目のデータ中に「」が含まれる場合は、項目のデータ中の「」を「」（2つのダブルクォーテーション）に置き換えること。
- ・「前ZERO」が必要なデータ項目は、「前ZERO」を省略せずに設定すること。
【設定例】
000001を設定する場合は、"000001"のようにすること。
- ・項目のデータ中に半角、全角の「'」（シングルクォーテーション）を含ませない。

(4) データの並び順（格納順）について

- ・支給基準額情報
1つの情報の中でデータの並び順序は特定しない。（意識しなくてよい）
- ・利用者・支給決定情報
処理順にデータを並べる必要がある。特に変更、削除のデータに関しては、時系列に並んでいないとエラーが発生する。また基本レコードと対になる明細レコードはまとめて格納する必要がある。
- ・請求情報
請求情報・基本レコードと対になる請求情報・明細レコードはまとめて格納する必要がある。

2 インターフェースの種類と使用目的

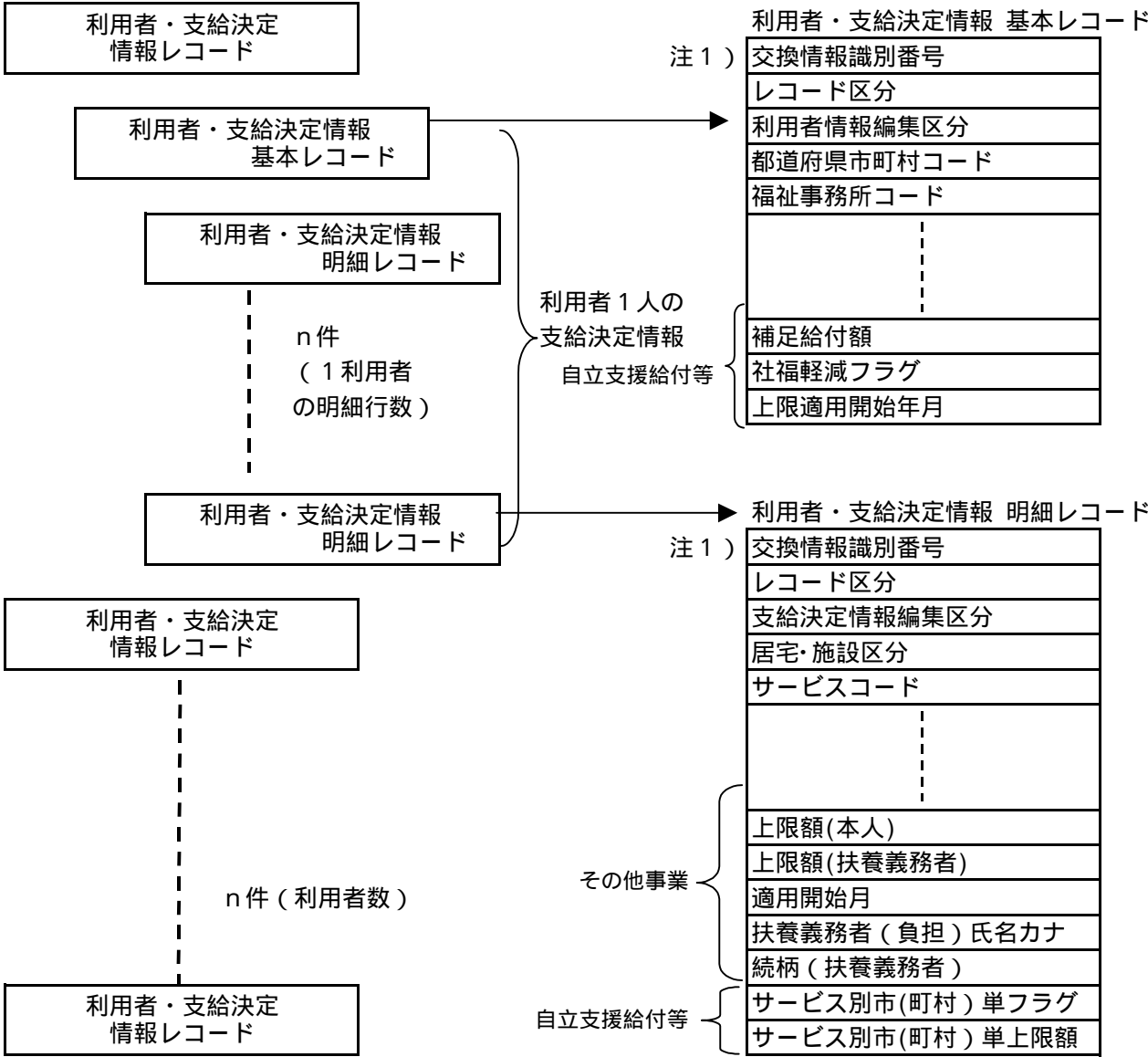
以下に市町村が支援費支払システムで使用するインターフェースの種類と使用目的を示す。

インターフェース名	使用目的	参照ページ
利用者・支給決定情報	利用者の個人情報および支給決定情報を国保連のシステムへ登録する場合および取り出すためのインターフェース。	4
請求情報	事業者が登録した請求情報を取り出すための J A H I S 標準レイアウトのインターフェース（ただし一部の項目に標準レイアウトの仕様と異なる箇所があるので、要注意）。市町村審査前までは形式審査した結果が汎用区分にセットされる。市町村審査後は、市町村審査の結果が汎用区分にセットさる。	8

3 利用者・支給決定情報インターフェース

(1) 利用者・支給決定情報ファイル構成図

支援費支払システムへ登録できる期間は毎月21日～翌月3日までである。
但し、毎年示される運用スケジュールにより変動あり。



注1：交換情報識別番号

	平成15年4月・・・	平成18年4月以降
自立支援給付等	S005	S015
その他事業	S005	S005

自立支援給付等 = 利用者負担額の上限管理を行う障害者自立支援法に基づく介護給付等及び施設訓練等支援費（措置を除く）
 その他事業 = 国制度事業、県市町村単独事業、介護給付等及び施設訓練等支援費（措置に限る）
 1 ファイルに旧レイアウト（S005）と新レイアウト（S015）が混在してもよいものとする。

(2) 利用者・支給決定情報のファイルイメージ

複数の支給決定情報を送信する場合は、以下のファイル形態で送付すること。

Aさんの 利用者・支給決定情報 基本レコード	1 行目	1列目	2列目	3列目	4列目	5列目		19列目	20列目	21列目	22列目	23列目	24列目
	2 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	利用者情 報編集区 分	都道府県 市区町村 コード	福祉事務 所コード	・	上限額	市(町村) 単フラグ	第2上限額	補足給付額	社福軽減フ ラグ	上限適用開 始年月
	3 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
	4 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
	5 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
Aさんの 利用者・支給決定情報 明細レコード (複数情報がある場合 は複数行作成)	6 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	利用者情 報編集区 分	都道府県 市区町村 コード	福祉事務 所コード	・	上限額	市(町村) 単フラグ	第2上限額	補足給付額	社福軽減フ ラグ	上限適用開 始年月
	7 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
	8 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	利用者情 報編集区 分	都道府県 市区町村 コード	福祉事務 所コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
	9 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
以下、Bさん以降のデータを上記と同じ方法で続けて作成													
Bさんの 利用者・支給決定情報 基本レコード Bさんの 利用者・支給決定情報 明細レコード Cさんの 利用者・支給決定情報 基本レコード Cさんの 利用者・支給決定情報 明細レコード	10 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	利用者情 報編集区 分	都道府県 市区町村 コード	福祉事務 所コード	・	上限額	市(町村) 単フラグ	第2上限額	補足給付額	社福軽減フ ラグ	上限適用開 始年月
	11 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
	12 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	利用者情 報編集区 分	都道府県 市区町村 コード	福祉事務 所コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	
	13 行目	交換情報 識別番号	レコード 区分	支給決定 情報編集 区分	居宅・施設 区分	サービス コード	・	[上限額] 適用開始 月	扶養義務者 氏名カナ	扶養義務者 続柄	サービス別 市(町村) 単フラグ	サービス別 市(町村) 単上限額	

(3) 利用者・支給決定情報ファイルレイアウト (基本レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	補足	例示	入力パターン 自立支援 給付等			入力パターン その他 事業		
							登 録	変 更	削 除	登 録	変 更	削 除
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号。	S015 : 自立支援事業 S005 : その他事業	S015						
2	レコード区分	英数	1	基本と明細を識別するための番号。	基本レコードは「1」固定	1						
3	利用者情報編集区分	英数	1	このデータを編集する区分を指定する。	1:新規 2:変更 3:削除 0:なにもしない	1						
4	都道府県市区町村コード	英数	6	都道府県コード(2桁) + 市区町村コード(3桁) + CD(1桁)		141003						
5	福祉事務所コード	英数	1	福祉事務所単位で管理する場合、福祉事務所の種類を識別するためのコード。	市町村の場合は「0」固定	0						
6	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者の管理番号。		1234567890						
7	受給者氏名カナ	半角カナ	30	受給者の氏名カナ(支給決定の対象者。児童の場合は保護者となり、利用者と異なる場合がある)		ｽｽﾞｷ ｲﾂﾓ						
8	受給者生年月日	数字	8	受給者の生年月日。	YYYYMMDD形式	19700401						
9	受給者性別	英数	1	受給者の性別。 市町村から性別を送らない場合、0(ZERO)を設定すること。	0:非表示 1:男 2:女	1						
10	続柄(受給者)	英数	2	利用者から受給者を見た続柄。 市町村から続柄を送らない場合、00(ZERO ZERO)を設定すること。	コード定義については巻末の「続柄コード一覧」を参照	41						
11	利用者氏名カナ	半角カナ	30	利用者(障害者本人)の氏名カナ。		ｽｽﾞｷ ｼﾞｵ						
12	利用者生年月日	数字	8	利用者の生年月日。		19950320						
13	利用者性別	英数	1	利用者の性別。 市町村から性別を送らない場合、0(ZERO)を設定すること。	0:非表示 1:男 2:女	1						
14	連絡先	英数	15	受給者・利用者の連絡先。		(045)123-4567						
15	有効開始年月日	数字	8	実際に受給者証が有効になる開始日。	YYYYMMDD形式	20030401						
16	居なしフラグ	英数	1	居なしかどうか識別する為のフラグ。	0:居あり 1:居なし	0						
17	資格取消年月日	数字	8	資格を停止する年月日。	YYYYMMDD形式 利用者削除時は入力必須							
18	所得階層区分	英数	2	所得階層区分を表す区分。	01:生活保護 02:低所得1 03:低所得2 04:一般 その他事業は未設定	04				-	-	-
19	上限額	数字	9	国基準の上限。 (個別減免された場合は減免後の額)	その他事業は未設定	24600				-	-	-
20	市(町村)単フラグ	英数	1	第2上限(自治体単独事業による上限)の有無。	0:無 1:有 その他事業は未設定	1				-	-	-
21	第2上限額	数字	9	第2上限(自治体単独事業による上限)の額。	その他事業は未設定	15000				-	-	-
22	補足給付額	数字	9	補足給付(日額)。	設定ある場合に請求明細の日数を乗じ請求額と比較する。 その他事業は未設定	0				-	-	-
23	社福軽減フラグ	英数	1	社福法人軽減適用の有無。	0:無 1:有 その他事業は未設定	1				-	-	-
24	上限額適用開始年月	英数	6	上限額と第2上限額の適用が開始される年月。	その他事業は未設定	200604				-	-	-

入力パターン欄 : 全パターン共通で必須、 : パターン毎に必須、 : 必要な場合に設定 - : 未設定
未設定の場合、NULLを設定する。

(4) 利用者・支給決定情報ファイルレイアウト(明細レコード) 1 基本レコードにつき複数レコード

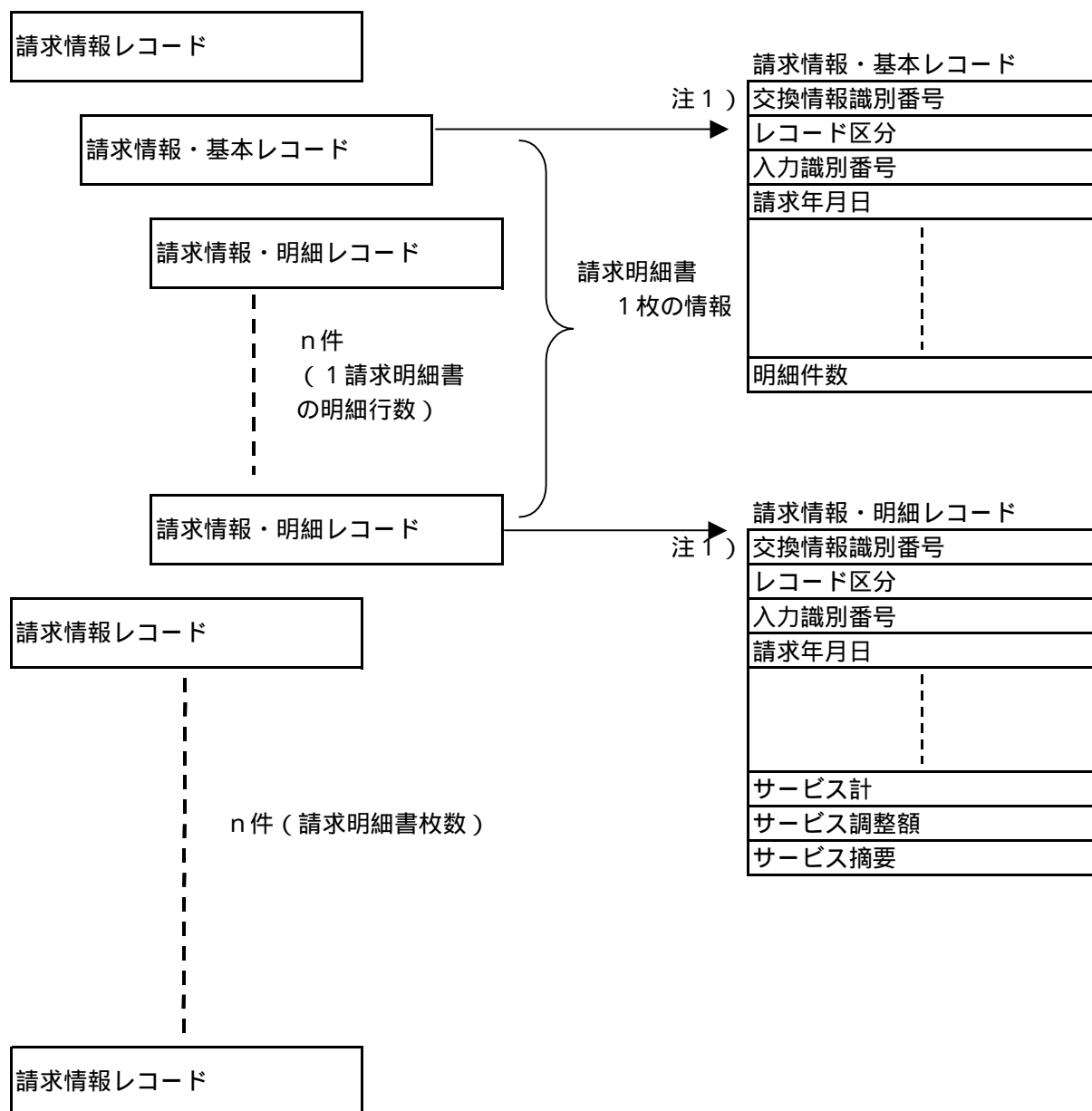
項番	項目名	属性	バイト数	内容	補足	例示	入力パターン 自立支援給付 基本サービス	入力パターン 加算サービス	入力パターン その他事業 加算サービス
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号。	S015: 自立支援事業 S005: その他事業	S015			
2	レコード区分	英数	1	基本と明細を識別するための区分。	明細レコードは「2」を固定	2			
3	支給決定情報編集区分	英数	1	支給決定情報を編集する方法を識別する為の区分。	1: 新規 2: 変更 3: 削除 0: なにもしない	1			
4	居宅・施設区分	英数	1	居宅と施設を区別する為の区分。	1: 居宅 2: 施設	1			
5	統合サービスコード	英数	8	サービスコード(法区分+サービス種類+サービス内容1+サービス内容2)+事業区分		11211130			
6	[支給量]支給期間開始日	数字	8	支給期間の開始する日。	YYYYMMDD形式	20060401			
7	[支給量]支給期間終了日	数字	8	支給期間の終了する日。	YYYYMMDD形式	20060930			
8	[支給量]職権区分	英数	1	該当サービスの新規・更新・削除が職権によるものか、申請によるものかを区別する区分。	1: 申請 2: 職権	1			
9	[支給量]支給量	数字	6(3.2)	当該サービスの提供量。		20			
10	[支給量]区分	英数	2	単価差/障害程度区分を設定。	単価差/障害程度区分が無い場合は00を、その他は程度に応じて01、02、03をセット	00			
11	[負担額]本人階層区分	英数	4	本人の階層区分。	自立支援給付等は未設定	1010	-	-	
12	[負担額]本人費用負担額	数字	9	本人の負担基準月額。	自立支援給付等は未設定	0	-	-	
13	[負担額]扶養階層区分	英数	4	扶養者の階層区分。	存在しない場合は「0000」をセット 自立支援給付等は未設定	0201	-	-	
14	[負担額]扶養費用負担額	数字	9	扶養者の負担基準月額。	自立支援給付等は未設定	150	-	-	
15	[負担額]適用開始月	数字	6	負担額の適用が開始される年月。	YYYYMM形式 自立支援給付等は未設定	200604	-	-	
16	[負担額]適用終了月	数字	6	負担額の適用が終了される年月。	YYYYMM形式 自立支援給付等は未設定	200609	-	-	
17	[上限額]上限額(本人)	数字	9	本人の負担額の上限。	自立支援給付等は未設定	0	-	-	
18	[上限額]上限額(扶養義務者)	数字	9	扶養義務者の負担額の上限。	自立支援給付等は未設定	2200	-	-	
19	[上限額]適用開始月	数字	6	上限額の適用開始年月。	YYYYMM形式 自立支援給付等は未設定	200604	-	-	
20	扶養義務者(負担)氏名カナ	半角カナ	30	扶養義務者の氏名カナ。	自立支援給付等は未設定	ス'キ'サ'助	-	-	
21	続柄(扶養義務者)	英数	2	利用者から扶養義務者を見た続柄。市町村から続柄を送らない場合、00(ZERO ZERO)を設定すること。	コード定義については巻末の「続柄コード一覧」を参照 自立支援給付等は未設定	41	-	-	
22	サービス別市(町村)単上限フラグ	英数	1	サービス別の市町村単独減免(自治体単独事業による上限)の有無を表す。	0: 無 1: 有 その他事業は未設定	1		-	-
23	サービス別市(町村)単上限額	数字	9	市町村単独軽減額。請求明細の負担額の上限。	その他事業は未設定	7500		-	-

入力パターン欄 : 全パターン共通で必須、 : パターン毎に必須、 : 必要な場合に設定、- : 未設定
未設定の場合、NULLを設定する。

4 請求情報インターフェース

(1) 請求情報ファイル構成図

自立支援給付費等支払システムへ登録できる期間は毎月サービス提供月の翌月 1 日～ 1 0 日である。
但し、毎年示される運用スケジュールにより変動あり。



注 1 : 交換情報識別番号

	平成15年4月・・・	平成18年4月以降	(サービス提供年月)
自立支援給付等・支援費	S002	S002	
その他事業	S002	S002	新レイアウト
		S012	旧レイアウト

自立支援給付等 = 利用者負担額の上限管理を行う障害者自立支援法に基づく介護給付等及び施設訓練等支援費（措置を除く）若しくはこれに準じる区市町村単独加算。

その他事業 = 国制度事業、区市町村単独事業、介護給付等及び施設訓練等支援費（措置に限る）
1 ファイルに旧レイアウト（S012）と新レイアウト（S002）が混在はないものとする。

上記の構成で 1 事業者あたりの 1 回の請求情報となる。

(2) 請求情報ファイルレイアウト (基本レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	補足	例示 (自立支援)	入力パターン 自立支援 給付等		入力パターン 支援費 その他事業						
							介護 給付費	訓練 等給付費	施設 訓練等 支援費	居宅 介護・ デイ	短期 入所	地域 生活 援助	全施設 共通		
上段は自立支援給付等に関する説明、下段は支援費・その他事業に関する説明															
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	自立支援給付等、支援費「S002」固定 その他事業 自立支援給付等と同じレイアウト となる場合「S002」固定 支援費と同じレイアウトとなる となる場合「S012」固定	S002									
2	レコード区分	英数	1	基本と明細を識別するための番号。	1：基本レコード 2：明細レコード	1									
3	入力識別番号	英数	4	代理受領と償還払いの別、及び請求明細書の様式を表す。	入力識別番号のコード体系については巻末の「入力識別番号一覧」を参照	1001									
4	請求年月日	数字	8	請求書を提出した年月日。	YYYYMMDD形式	20060501									
5	請求年月	数字	6	請求書を提出した年月。	YYYYMM形式	200605									
6	請求区分	英数	1	右記を参照。	1：指定身体障害者 2：指定知的障害者 3：指定児童 4：のぞみの園 5：精神障害者 6：基準該当身体障害者 7：基準該当知的障害者 8：基準該当児童 9：基準該当精神障害者	1									
	法区分			右記を参照。	1：指定身体障害者 2：指定知的障害者 3：指定児童 4：のぞみの園 6：基準該当身体障害者 7：基準該当知的障害者 8：基準該当児童	1									
7	サービス提供年月	数字	6	サービスを提供した年月。	YYYYMM形式	200604									
8	事業者番号	英数	14	サービスを提供した事業者番号。	サービスを提供した事業者番号	14100112345113									
9	分場番号	英数	2	出張所、分場を識別する番号。	本所の場合は00、または未設定。 分場の場合は01～99までを設定。			-					-		
10	市町村コード	英数	6	都道府県コード（2桁）＋市町村コード（3桁）＋CD		141003									
11	福祉事務所コード	英数	1	送付先（元）が福祉事務所の場合、福祉事務所の種類を識別するためのコード。市町村の場合はZEROを設定。	0：市町村 1～9：福祉事務所コード	0									
12	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者の管理番号。		1234567890									
13	支給決定者氏名カナ	英数	30	支給決定者カナ氏名。		カガリ タウ									
14	支給決定児童氏名カナ	英数	30	支給決定児童カナ氏名。		カガリ ハコ									
15	入所日	数字	8	入所（居）した年月日。	YYYYMMDD形式			-			-	-			
16	退所日	数字	8	退所（居）した年月日。	YYYYMMDD形式			-			-	-			
17	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
18	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
19	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
20	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
21	所得区分コード	英数	4	利用者本人の所得区分	01：生活保護 02：低所得 1 03：低所得 2 04：一般	04									
	本人分階層コード			利用者本人の国基準・市基準の階層	該当しない場合は、「0000」を設定	0101									
22	月額負担上限額	数字	6	定率負担に対する月額負担上減額	該当しない場合は、「0」を設定	37200									
	本人分利用者負担額			支給決定時に決定された本人分の利用者負担基準単価	該当しない場合は、「0」を設定	150									
23	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
24	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
25	FILLER	-	-					-	-	-	-	-	-	-	-
26	利用者負担額	数字	6	利用者負担額	該当しない場合は、「0」を設定 未入力可。	1500									
	本人分利用者負担額			実際に本人が負担した利用者負担額	該当しない場合は、「0」を設定	1500									
27	本人分摘要	英数	40	本人分摘要の記載事項。											

(2) 請求情報ファイルレイアウト (基本レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	補足	例示 (自立支援)	入力パターン 自立支援 給付等			入力パターン 支援費 その他事業				
							介護 給付費	訓練 等給付費	施設 訓練等 支援費	居宅 介護・ デイ	短期 入所	地域 生活 援助	全施設 共通	
上段は自立支援給付等に関する説明、下段は支援費・その他事業に関する説明														
2 8	FILLER	英数	4	扶養義務者の国基準・市基準の階層	該当しない場合は、「0000」を設定	3010	-	-	-					
	扶養義務者分階層コード													
2 9	FILLE	英数 (数字)	6	支給決定時に決定された扶養義務者分の利用者負担基準単価	該当しない場合は、「0」を設定	300	-	-	-					
	扶養義務者分利用者負担額基準単価													
3 0	FILLER	-	-				-	-	-	-	-	-	-	-
3 1	FILLER	-	-				-	-	-	-	-	-	-	-
3 2	FILLER	-	-				-	-	-	-	-	-	-	-
3 3	FILLER	英数 (数字)	6	実際に扶養義務者が負担した利用者負担額	該当しない場合は、「0」を設定	6000	-	-	-					
	扶養義務者分利用者負担額													
3 4	FILLER	英数	4 0	扶養者分摘要の記載事項			-	-	-					
	扶養義務者分摘要													
3 5	FILLER	英数 (数字)	7	支援費基準の月額単価。グループホーム、施設のみ入力			-	-	-	-				
	支援費基準月額単価													
3 6	金額合計	数字	1 0	明細レコードのサービス計の総計		140000								
	支援費金額合計													
3 7	利用者負担額合計	数字	1 0	利用者負担額 + 社会福祉法人等による軽減額	未入力可。システムで自動算出後、上書きされます。	8500								
	本人分利用者実負担額 + 扶養者分利用者実負担額				7500									
3 8	請求額	数字	1 0	金額合計 - (利用者負担額 + 社会福祉法人等による軽減額) + 明細レコードの調整額の総計	未入力可。システムで自動算出後、上書きされます。	131500								
	支援費請求額			日割りの対象となるサービスについては日割り計算後の金額を設定	132500									
3 9	社会福祉法人等による軽減額	数字	1 0	社会福祉法人等による利用者負担の軽減額	未入力可。システムで自動算出後、上書きされます。		-			-	-	-	-	-
	FILLER													
4 0	支払方法区分	英数	1	口座振替、納付書、不払いの区分を設定。	未入力可。	1								
				0：償還払い 1：口座振替 2：納付書 3：不払い	1									
4 1	特定入所者食費等給付費	数字	1 0	特定入所者食費等給付費を設定	未入力可。									
	入院日数			入院をした日数。入院日、退院日を含まない日数 月に複数回入退院があった場合はまとめて設定する。 例) 2泊3日の場合、「1」を設定	0									
4 2	都道府県・市町村助成額	数字	1 0	定率負担に係る利用者負担額に対して都道府県や市町村が単独で助成する場合に設定。	未入力可。									
	FILLER													
4 3	FILLER	英数	2				-	-	-					
	汎用区分 1			変換用法区分を設定。前ゼロなし。 支給量チェック時に項番 6 の法区分と読み替える。 法区分=1、6 1を設定 法区分=2、7 2を設定 法区分=3、8 3を設定 法区分=4、4 4を設定	1：指定身体障害者 2：指定知的障害者 3：指定児童 4：指定心身障害者福祉協会法	1								

(2) 請求情報ファイルレイアウト (基本レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	補足	例示 (自立支援)	入力パターン 自立支援 給付等			入力パターン 支援費 その他事業					
							介護 給付費	訓練 等給付費	施設 訓練等 支援費	居宅 介護・ デイ	短期 入所	地域 生活 援助	全 施設 共通		
上段は自立支援給付等に関する説明、下段は支援費・その他事業に関する説明															
4 4	汎用区分 2	英数	2	過誤区分を設定。前ゼロなし。 送信ファイルでは「0」、「3」のいずれかを設定する。	0: 通常請求 1: 過誤で取消された請求 2: 過誤で生成された赤請求 3: 過誤による再請求	0									
4 5	汎用区分 3	英数	2	送信ファイルには未設定。前ゼロなし。審査区分を設定。	0: 未承認 1: 承認 2: 保留 3: 否決		-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 6	汎用区分 4	英数	2	送信ファイルには未設定。 否決事由コード。	01: 支給決定内容との関連に関わる疑義 02: 契約内容に関わる疑義 03: 請求し給料に関わる疑義 04: 請求額に関わる疑義 05: 調整額に関わる疑義 06: 利用者負担額（調整額）に関わる疑義 09: その他の事項に関わる疑義		-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 7	汎用区分 5	英数	2	システムでは使用しない。			-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 8	エラーフラグ	英数	1	送信ファイルには未設定。 受信ファイルに請求チェック結果が格納される。	0: 正常データ 1: エラーデータ		-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 9	エラーコード	英数	4	送信ファイルには未設定。 受信ファイルに請求チェック結果コードが格納される。			-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 0	明細件数	数字	5	明細情報の件数。		1									

入力パターン欄 : 全パターン共通で必須、 : パターン毎に必須、 : 必要な場合に設定、- : ファイル送信時は未設定、信時は未設定

(3) 請求情報ファイルレイアウト (明細レコード) 1 基本レコードにつき複数レコード

項番	項目名	属性	バイト数	内容	補足	例示	入力パターン 自立支援 給付等		入力パターン 支援費 その他事業				
							介護 給付費	訓練 等給付費	施設 訓練等 支援費	居宅 介護・ デイ	短期 入所	地域 生活 援助	全 施設 共通
上段は自立支援給付等に関する説明、下段は支援費・その他事業に関する説明													
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	自立支援給付等、支援費「S002」固定 その他事業 自立支援給付等と同じレイアウト となる場合「S002」固定 支援費と同じレイアウトとなる となる場合「S012」固定	S002							
2	レコード区分	英数	1	基本と明細を識別するための番号	1: 基本レコード 2: 明細レコード	2							
3	入力識別番号	英数	4	代理受領または償還払いの別など請求 明細書の様式を表す。	入力識別番号のコード体系については 巻末の「入力識別番号一覧」を参照	1001							
4	請求年月日	数字	8	請求書を提出した年月日。	YYYYMMDD形式	20060501							
5	請求年月	数字	6	請求書を提出した年月。	YYYYMM形式	200605							
6	請求区分	英数	1	自立支援給付対象の請求区分を識別する 区分	1: 指定身体障害者 2: 指定知的障害者 3: 指定児童 4: のぞみの園 5: 精神障害者 6: 基準該当身体障害者 7: 基準該当知的障害者 8: 基準該当児童 9: 基準該当精神障害者	1							
	法区分			支援費対象の法を識別する区分	1: 指定身体障害者 2: 指定知的障害者 3: 指定児童 4: のぞみの園 6: 基準該当身体障害者 7: 基準該当知的障害者 8: 基準該当児童	1							
7	サービス提供年月	数字	6	サービスを提供した年月。	YYYYMM形式	200604							
8	事業者番号	英数	14	サービスを提供した事業者番号。		14100112345113							
9	分場番号	英数	2	出張所、分場を識別する番号。	本所の場合は00、または未設定。 分場の場合は01～99までを設定 ディサービス、短期入所、地域生活 援助は含まない。								
10	市町村コード	英数	6	都道府県コード（2桁）＋市町村コード （3桁）＋CD		141010							
11	福祉事務所コード	英数	1	請求先が福祉事務所の場合、福祉事務 所の種類を識別するためのコード。市 町村の場合はZEROを設定。	0: 市町村 1～9: 福祉事務所コード	0							
12	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者の管 理番号。		1234567890							
13	サービスコード	英数	6	サービスの最小単位を表すコード サービス種類（2桁）＋ サービス内容1（2桁）＋ サービス内容2（2桁）	施設における本体の請求において、月 の途中に入退所および入院があるケー スの場合であってもサービスコードは 一つで請求する。	111111							
14	事業区分	英数	1	事業区分を設定。	0: 自立支援給付等（支援費） 1: 国事業 2: 県単独事業 3: 市町村単独事業 9: やむを得ない措置	0							
15	サービス単価	S付 数字	6	請求サービスコードの単価。		1500							
16	サービス数量	数字	6(3.2)	請求サービスの提供量。	地域生活援助および施設は含まない。	20							
17	サービス数量単位	英数	2	請求サービスの単位をコードで記載。	01: 時間 02: 日 03: 回 04: 月 地域生活援助および施設は含まない。	01							
18	サービス計	数字	10	サービス単価 × サービス数量		30000							
19	サービス調整額	S付 数字	8	サービス単価の調整金額を設定。 他地域の加算金額の差額などの用途に 利用する。 支援実施者の基準単位と当該事業者の 単位に相違があった場合、その差額を 1サービス単位に記載		1000							
				サービス単価の調整金額を設定。 他地域の加算金額の差額などの用途に 利用する。		1000							
20	サービス摘要	英数	40	サービス調整額を設定時は入力必須。									
21	汎用区分1	英数	2	システムでは使用しない。			-	-	-	-	-	-	-
22	汎用区分2	英数	2	システムでは使用しない。			-	-	-	-	-	-	-
23	汎用区分3	英数	2	システムでは使用しない。			-	-	-	-	-	-	-
24	汎用区分4	英数	2	システムでは使用しない。			-	-	-	-	-	-	-
25	汎用区分5	英数	2	システムでは使用しない。									

入力パターン欄 : 必須、 : 必要な場合に設定、- : ファイル送信時は未設定

(4) 事業者請求情報データ作成方法

ア 事業者請求情報について

- ・事業者請求情報は、基本的に「居宅生活支援費 施設訓練等支援費 請求書」(様式第一)および各サービス毎の請求明細書(様式第二～六)の内容を設定するものである。
- ・各サービス毎の請求明細書は以下の項目で一意になると想定している。

請求区分

請求書の様式

請求年月

事業者番号

サービス提供年月

市町村コード

福祉事務所コード

受給者番号

イ 作成タイミングについて

- ・原則サービス提供月の翌月 1 日～ 1 0 日までに提出。
(但し、毎年示される運用スケジュールにより変動あり)

ウ 取消データについて

- ・請求情報を誤って電送した場合は、再度×切日までに正しい内容で送信すること。
(同日再送信したデータは、最終送信データのみが処理対象となる。)
- ・紙ベースで請求情報を提出した直後の訂正・削除は、紙や口頭による対応とする。

エ 入所・退所について

- ・同じ利用者が同月に入所・退所が複数あった場合は、入所・退所日で複数のレコードを作成すること。例えば、入所日6月1日～退所日6月15日、入所日6月18日～6月30日の2回の入所・退所があった場合は、請求情報(基本レコード+明細レコード)をそれぞれ2回に分けて作成すること。

オ 施設における日割り計算について

- ・日割りの対象となるサービスで入所日、退所日が月中である場合や入院日数が設定されている場合は、日割り計算後の金額を請求情報・基本レコードの合計金額(金額合計)に設定すること。

(5) 請求情報データ例

平成18年4月にA事業者(14100112345113)がｶｶﾞﾘ ｻﾝに居宅介護サービス(1111112)提供した20時間分のサービスに対する請求を平成18年5月1日に作成する場合(自立支援給付等の場合)

基本レコード

項番 1	項番 2	項番 3	項番 4	項番 5
交換情報識別番号	レコード区分	入力識別番号	請求年月日	請求年月
S002	1	1001	20060501	200605
項番 6	項番 7	項番 8	項番 9	項番 10
請求区分	サービス提供年月	事業者番号	事業者番号枝番	市町村コード
1	200604	14100112345113		141003
項番 11	項番 12	項番 13	項番 14	項番 15
福祉事務所コード	受給者証番号	支給決定者氏名カナ	支給決定児童氏名カナ	入所日
0	1234567890	ｶｶﾞﾘ ｻﾝ	ｶｶﾞﾘ ｻﾝ	
項番 16	項番 17	項番 18	項番 19	項番 20
退所日	未使用	未使用	未使用	未使用
項番 21	項番 22	項番 23	項番 24	項番 25
所得区分コード	月額負担上限額	未使用	未使用	未使用
04	37200			
項番 26	項番 27	項番 28	項番 29	項番 30
利用者負担額	本人分摘要	未使用	未使用	未使用
項番 31	項番 32	項番 33	項番 34	項番 35
未使用	未使用	未使用	未使用	未使用
項番 36	項番 37	項番 38	項番 39	項番 40
合計金額	利用者負担額合計	請求額	社会福祉法人等による軽減額	支払方法区分
100000				
項番 41	項番 42	項番 43	項番 44	項番 45
特定入所者食費等給付費	都道府県・市町村助成額	汎用区分 1	汎用区分 2	汎用区分 3
			0	
項番 46	項番 47	項番 48	項番 49	項番 50
汎用区分 4	汎用区分 5	エラーフラグ	エラーコード	明細件数
				1

明細レコード

項番 1	項番 2	項番 3	項番 4	項番 5
交換情報識別番号	レコード区分	入力識別番号	請求年月日	請求年月
S002	2	1001	20060501	200605
項番 6	項番 7	項番 8	項番 9	項番 10
請求区分	サービス提供年月	事業者番号	事業者番号枝番	市町村コード
1	200604	14100112345113		141003
項番 11	項番 12	項番 13	項番 14	項番 15
福祉事務所コード	受給者証番号	サービス詳細コード	事業区分	サービス単価
0	1234567897	111112	0	5000
項番 16	項番 17	項番 18	項番 19	項番 20
サービス数量	サービス数量単位	サービス計	サービス調整額	サービス摘要
20	01	100000		
項番 21	項番 22	項番 23	項番 24	項番 25
汎用区分 1	汎用区分 2	汎用区分 3	汎用区分 4	汎用区分 5

(6) 入力識別番号一覧

請求様式（自立支援給付等）		入力識別番号
代理受領	介護給付費明細書（様式第二）	” 1 0 0 1 ”
	訓練等給付費明細書（様式第三）	” 1 0 0 4 ”
	施設訓練等支援費・特定入所者食費等給付費明細書（様式第六）	” 1 0 0 5 ”
償還払い	介護給付費サービス提供証明書	” 2 0 0 1 ”
	訓練等給付費サービス提供証明書	” 2 0 0 4 ”
特別償還払い	介護給付費サービス提供証明書	” 9 0 0 1 ”
	訓練等給付費サービス提供証明書	” 9 0 0 4 ”
	施設訓練等支援費・特定入所者食費等給付費明細書（様式第六）	” 9 0 0 5 ”
請求様式（支援費・その他事業）		入力識別番号
代理受領	居宅生活支援費明細書（居宅介護）（様式第二）	” 1 0 0 1 ”
	居宅生活支援費明細書（デイサービス）（様式第三）	” 1 0 0 2 ”
	居宅生活支援費明細書（短期入所）（様式第四）	” 1 0 0 3 ”
	居宅生活支援費明細書（知的障害者地域生活援助）（様式第五）	” 1 0 0 4 ”
	施設訓練等支援費明細書（全施設共通）（様式第六）	” 1 0 0 5 ”
償還払い	居宅生活支援費サービス提供証明書（居宅介護）	” 2 0 0 1 ”
	居宅生活支援費サービス提供証明書（デイサービス）	” 2 0 0 2 ”
	居宅生活支援費サービス提供証明書（短期入所）	” 2 0 0 3 ”
	居宅生活支援費サービス提供証明書（知的障害者地域生活援助）	” 2 0 0 4 ”
特別償還払い	居宅生活支援費サービス提供証明書（居宅介護）	” 9 0 0 1 ”
	居宅生活支援費サービス提供証明書（デイサービス）	” 9 0 0 2 ”
	居宅生活支援費サービス提供証明書（短期入所）	” 9 0 0 3 ”
	居宅生活支援費サービス提供証明書（知的障害者地域生活援助）	” 9 0 0 4 ”
	施設訓練等支援費明細書（全施設共通）（様式第六）	” 9 0 0 5 ”